

平成28年度補正予算(案)の概要 (平成28年12月定例会提出分)

1 総括

(単位:千円)

	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	35,550,870	798,470	36,349,340
特別会計	30,327,027	53,481	30,380,508
公営企業会計	5,240,890	—	5,240,890
特別会計	25,086,137	53,481	25,139,618
総額	65,877,897	851,951	66,729,848

2 補正予算の主な内容

(1) 一般会計(第4号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
35,550,870	798,470	36,349,340

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
分担金及び負担金	農林水産業費分担金	5,250	基盤整備促進事業費分担金
国庫支出金	障害児施設給付費等負担金	13,363	[民生費] 障害児通所給付費
	地域介護・福祉空間整備交付金	2,774	[民生費] 介護機器導入支援補助金
	臨時福祉給付金給付事業費補助金	285,000	[民生費] 臨時福祉給付金給付事業費
	臨時福祉給付金等給付事務費補助金	12,500	[民生費] 臨時福祉給付金給付事業費
	社会資本整備総合交付金	△ 10,200	[土木費] 幹線道路整備事業費 22,550、橋りょう長寿命化事業費△11,000、都市公園整備事業費△28,000、公営住宅建替事業費6,250
	学校施設環境改善交付金	65,691	[教育費] 校舎等改修事業費
	地方創生拠点整備交付金	2,750	[商工費] 京都舞鶴港クルーズ推進事業費

府支出金	民生児童委員費負担金	363	[民生費] 民生児童委員活動費
	障害児施設給付費等負担金	6,681	[民生費] 障害児通所給付費
	原子力災害対策施設等整備事業費補助金	4,000	[総務費] 避難施設環境整備事業費
	家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金	2,900	[衛生費] 住宅用自立型再生可能エネルギー設備導入支援補助金
	基盤整備促進事業費補助金	14,300	[農林水産業費] 基盤整備促進事業費
	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金	3,202	[農林水産業費] 有害鳥獣被害防止対策事業費
	28年災害復旧費補助金	6,452	[災害復旧費] 林業施設災害復旧事業費
財産収入	舞鶴地域医療連携機構清算分配金	20,000	[総務費] 財政調整積立金
繰入金	都市開発推進基金繰入金	△ 5,500	
	財政調整積立金繰入金	143,844	
市債	総務債	17,300	[総務費] 北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金
	土木債	△ 21,900	[土木費] 幹線道路整備事業費 20,400、橋りょう長寿命化事業費△8,100、都市公園整備事業費△40,900、公営住宅建替事業費6,700
	教育債	226,400	[教育費] 校舎等改修事業費
	災害復旧債	3,300	
計		798,470	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
※人件費関係等	職員給与費・一般事務経費等	21,241	人事異動、退職手当の追加等に伴う補正措置(一般職非常勤、臨時職員含む)	
	他会計繰出金 (事務費分等)	△ 10,526	国民健康保険事業会計 △810 下水道事業会計 △15,007 (人件費繰出分のみ、その他は土木費にて表示) 介護保険事業会計 3,428 後期高齢者医療事業会計 1,863	
総務費	新規 避難施設環境整備事業費	8,000	原子力災害時における屋内退避施設に必要な備品等の整備	P1
	財政調整積立金	20,000		
	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	17,338	北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助の追加(国補正予算関連)	P2

民生費		民生児童委員活動費	725	民生児童委員の増員等に伴う活動費の追加	P3
		介護機器導入支援補助金	2,774	福祉事業所が導入する介護補助機器の整備に係る補助金の追加	P4
		臨時福祉給付金給付事業費	297,500	消費税引き上げ時期の延期に伴う給付費の追加(国補正予算関連)	P5
		障害児通所給付費	26,726	児童発達支援施設及び放課後等デイサービスの利用者増に伴う給付費の追加	
衛生費		住宅用自立型再生可能エネルギー設備導入支援補助金	3,900	住宅用太陽光発電設備及び蓄電池の設置に係る補助金の追加	
農林水産業費		基盤整備促進事業費	23,000	丸田地区基盤整備事業費の追加(国補正予算関連)	P6
		有害鳥獣被害防止対策事業費	12,800	シカ、イノシシ等の捕獲数の増加見込みに伴う捕獲報償費の追加	P7
商工費	拡大	京都舞鶴港クルーズ推進事業費	5,500	京都舞鶴港PR事業及びおもてなし強化実施に伴う事業費の追加(国補正予算関連)	P8
		企業誘致実現プロジェクト事業費	55,100	市内立地企業が実施する設備投資及び新規雇用に対する補助金の追加	P9
土木費		幹線道路整備事業費	45,000	引土境谷線、和泉通線に係る整備費の追加(国補正予算関連)	P10
		橋りょう長寿命化事業費	△ 20,000	国庫補助額の配分確定に伴う減額	
		下水道事業会計繰出金	34,807 (19,800)	資本費平準化債の額確定等による追加 ※()は、人件費を含む補正額の合計	
		都市公園整備事業費	△ 73,500	国庫補助額の配分確定に伴う減額	
		公営住宅建替事業費	13,000	三宅団地建替事業に係る道路整備費の追加(国補正予算関連)	P11
教育費		施設整備事業費[小学校費]	3,494	余内小学校普通教室の空調等の整備費を追加	
	新規	校舎等改修事業費[中学校費]	294,591	老朽化した城南中学校(北舎)の大規模改修(屋上、外壁、教室等)に係る経費(国補正予算関連)	P12
災害復旧費	新規	林業施設災害復旧事業費	17,000	平成28年9月の台風16号によって被災した林道三浜空山線等の災害復旧費	P13
計			798,470		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
2 総務費	1 総務管理費	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助金	17,338
3 民生費	1 社会福祉費	臨時福祉給付金給付事業	297,500

④ 債務負担行為

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額	主 要 事 務 事 業 調
指定ごみ袋保管・配送業務委託経費	平成28～29年度	8,000	
英語指導助手設置経費	平成28～29年度	35,000	
スクールバス運行業務等委託経費	平成28～31年度	30,000	

(2) 国民健康保険事業会計 (第2号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
10,457,449	△ 810	10,456,639

① 歳入

(単位:千円)

款 名	項 目	補 正 額	備 考
繰入金	一般会計繰入金	△ 810	事務費分

② 歳出

(単位:千円)

款 名	事 務 ・ 事 業 名	補 正 額	備 考	主 要 事 務 事 業 調
総務費	職員給与費、一般事務経費	△ 810	人事異動等に伴う補正措置(一般職非常勤職員等含む)	

(3) 簡易水道事業会計 (第2号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
690,662	68,300	758,962

① 歳入

(単位:千円)

款 名	項 目	補 正 額	備 考
分担金	簡易水道施設事業費分担金	400	
国庫支出金	簡易水道事業費補助金	25,200	
市債	簡易水道施設債、辺地債	42,700	
	計	68,300	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	施設整備事業費	68,300	国庫補助額の追加配分に伴う増額 (国補正予算関連)	P14

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
1 総務費	1 管理費	簡易水道施設整備事業	49,900

(4) 下水道事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
4,498,780	△ 19,300	4,479,480

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰入金	一般会計繰入金	19,800	
諸収入	雑入	17,000	消費税還付金
市債	下水道債	△ 56,100	資本費平準化債
計		△ 19,300	

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
事業費	職員給与費	△ 1,444	人事異動等に伴う補正措置	
	下水道料算定等事務費	△ 18,101	上水道部門との組織統合に伴い一部経費の職員給与費への振替措置	
	一般事務経費	245	消費税額確定(還付)による公課費の減額並びに非常勤職員賃金等補正	
公債費	元金	-	財源更正	
計		△ 19,300		

③ 繰越明許費

(単位:千円)

款	項	事業名	金額
1 事業費	1 公共下水道費	公共下水道事業	94,000

(5) 介護保険事業会計 (第2号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
8,228,026	3,428	8,231,454

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰入金	一般会計繰入金	3,428	地域支援事業分、事務費分

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	職員給与費、一般事務経費	2,576	人事異動等に伴う補正措置(一般職非常勤職員等含む)	
地域支援事業費	職員給与費	852	人事異動等に伴う補正措置	
計		3,428		

(6) 後期高齢者医療事業会計 (第1号)

(単位:千円)

補正前の額	補正額	補正後の額
1,158,800	1,863	1,160,663

① 歳入

(単位:千円)

款名	項目	補正額	備考
繰入金	一般会計繰入金	1,863	事務費分

② 歳出

(単位:千円)

款名	事務・事業名	補正額	備考	主な事務事業調
総務費	職員給与費	1,863	人事異動等に伴う補正措置	

3 平成28年度末の基金残高、市債残高の見込み

(1) 基金残高 (平成28年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	8,368,082	△ 118,344	8,249,738
特 別 会 計	3,716,953	-	3,716,953
計	12,085,035	△ 118,344	11,966,691

(2) 市債残高 (平成28年度末見込み額)

(単位:千円)

区 分	補正前見込み額	補 正 額	補正後見込み額
一 般 会 計	36,773,776	225,100	36,998,876
建設地方債	20,277,863	225,100	20,502,963
臨時財政対策債等	16,495,913	-	16,495,913
特 別 会 計	※ 38,423,964	△ 13,400	38,410,564
計	75,197,740	211,700	75,409,440

※ 当初予算の市債残高見込額に、平成27年度債の借入額等を反映させたものです。

平成28年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	避難施設環境整備事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業費	8,000 千円			予算書	33 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>原子力災害時において、PAZ及びPAZに準じた防護措置を行う地域の住民等が、複合災害等により広域的な避難を実施できない場合など、万が一の際の一時的な屋内退避に備え、屋内退避する施設（集会所、放射線防護対策施設等）に必要な備品を整備する。</p>
事業の内容	<p>一定期間、住民等が集会所や放射線防護施設等で屋内退避するために必要な備品等を6地区及び大浦会館、朝来小学校に整備</p> <p>○事業費 8,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6地区×1,000千円（限度額：1か所1,000千円） （松尾、杉山、成生、田井、野原、大山） ・2施設×1,000千円（限度額：1か所1,000千円） （大浦会館、朝来小学校） <p>○整備内容 住民の屋内退避に必要な備品等</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金			
	府支出金	4,000	原子力災害対策施設等整備事業費補助金(1/2)	23
	地方債			
	その他			
一般財源		4,000		

担当課	危機管理・防災課	課長名	森川 芳博	内線番号	2560
-----	----------	-----	-------	------	------

平成28年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	17,338 千円			予算書	33 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>京都丹後鉄道の線路・車両等を保有する基盤等保有会社である北近畿タンゴ鉄道が、運行の安全を確保するために実施する事業等に対し、国及び沿線自治体（2府県及び5市2町）により支援を行う。</p>
事業の内容	<p>北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助 北近畿タンゴ鉄道の実施する安全性の向上に資する鉄道施設の設備投資・更新に対し、支援を行う。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金			
	府支出金			
	地方債	17,300	総務債	29
	その他			
	一般財源	38		

担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

平成28年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	民生児童委員活動費				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉総務費
事業費	725 千円			予 算 書	43 頁
				事業区分	新規・拡大(継続)

事業の目的	少子化や核家族化等により地域のつながりが希薄化する中、子育てや介護、独居老人など、地域社会における課題やきめ細やかな地域福祉に対応するため民生児童委員の増員（本年12月から281人⇒288人に増員）、並びに活動費の充実を図る。			
	事業の内容	活動費補助金 【7人増員分】年59,000円×4/12月=19,666円 (府19,666円+市19,666円)×7人=275,324円…① ※一斉改選後の12月から3月の4ヶ月分 【委員活動単価引き上げ分】 (府800円+市800円)×281人=449,600円…② 補正額 ①+②=724,924円		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	363	民生児童委員費負担金(10/10)	21
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		362		
担当課	福祉企画課	課長名	藤澤 努	内線番号 2290

平成28年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	介護機器導入支援補助				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉費
事業費	2,774 千円			予 算 書	43 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>介護従事者の負担軽減のための環境整備を進め、介護人材の確保や離職防止を図ることにより、充実した介護サービスが提供できる体制づくりを推進する。</p>
事業の内容	<p>介護動作補助機器やセンサーによる見守り通報機器等、介護従事者の負担を軽減する機器の導入を行う法人に対し、国の地域介護・福祉空間整備交付金を活用し、市補助金を交付する。</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	2,774	地域介護・福祉空間整備交付金(定額)	19
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	高齢者支援	課	課長名	名内 哲治	内線番号	2140
-----	-------	---	-----	-------	------	------

平成28年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	臨時福祉給付金給付事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目
事業費	297,500 千円			予 算 書	45 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>平成26年4月の消費税率引上げによる低所得者への影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として国が行う「臨時福祉給付金の給付（簡素な給付措置）」について、消費税率引上げが2年半延期されたことを踏まえ、平成29年4月から31年9月までの2年半分を一括して支給を行う。</p> <p>*平成28年度（10月実施分）給付金は、平成28年10月から平成29年3月までの半年分を支給。</p>			
	事業の内容	<p>1 実施主体 市町村</p> <p>2 給付対象者 市民税(均等割)が課税されていない者から、次の者を除いた者。</p> <p>① 市民税(均等割)が課税されている者の扶養親族等</p> <p>② 生活保護の被保護者等</p> <p>※ 給付対象者(見込人数) 19,000人</p> <p>3 給付額 1万5千円(1人1回)</p> <p>4 基準日 平成28年1月1日</p> <p>5 平成28年度(10月実施分)との相違点 給付額が1人3千円から、1人1万5千円に変更。</p>		
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	297,500	臨時福祉給付金給付事業費補助金(10/10) 臨時福祉給付金等給付事務費補助金(10/10)	19
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	福祉企画課		課長名 藤澤 努	内線番号 2290

平成28年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	基盤整備促進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	23,000 千円			予 算 書	57 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	丸田地区において、農業の生産基盤であるほ場の整備や、農道・用排水路を整備することによって、農作業及び維持作業の省力化及び生産性の向上による農業経営の安定化を図り、担い手の確保及び農業集落の維持発展に資する。
	事業の内容

平成28年度補正予算 事業内容

- ・暗渠排水工事 9.5ha
- ・確定測量 1式

※全体事業量 A=14.9ha
 総事業費 359,000千円
 事業期間 平成24年度～平成29年度

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	14,300	基盤整備促進事業費補助金(6/10・7/10)	23
	地方債	-		
	その他	5,250	基盤整備促進事業費分担金	15
	一般財源	3,450		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	有害鳥獣被害防止対策事業				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	12,800 千円			予算書	59 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	有害鳥獣による農作物被害の低減を図るため、捕獲に取り組んだ結果、イノシシ、シカ、サルの捕獲頭数が当初を大きく上回る見込みとなったため、捕獲報償費を追加するもの。																																													
	<p>①捕獲頭数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初</th> <th>捕獲見込み</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>イノシシ</td> <td>920</td> <td>1,460</td> <td>540</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>180</td> <td>280</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>サル</td> <td>40</td> <td>82</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>小動物</td> <td>350</td> <td>365</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>鳥類</td> <td>360</td> <td>388</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,850</td> <td>2,575</td> <td>725</td> </tr> </tbody> </table> <p>②捕獲報償費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>当初予算額</th> <th>決算見込額</th> <th>12月補正額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>捕獲報償費</td> <td>15,250千円</td> <td>24,848千円</td> <td>9,598千円</td> </tr> <tr> <td>イノシシ・シカ緊急捕獲事業費(国庫補助)</td> <td>5,720千円</td> <td>8,922千円</td> <td>3,202千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20,970千円</td> <td>33,770千円</td> <td>12,800千円</td> </tr> </tbody> </table>				当初	捕獲見込み	増減	イノシシ	920	1,460	540	シカ	180	280	100	サル	40	82	42	小動物	350	365	15	鳥類	360	388	28	合計	1,850	2,575	725		当初予算額	決算見込額	12月補正額	捕獲報償費	15,250千円	24,848千円	9,598千円	イノシシ・シカ緊急捕獲事業費(国庫補助)	5,720千円	8,922千円	3,202千円	計	20,970千円	33,770千円
	当初	捕獲見込み	増減																																											
イノシシ	920	1,460	540																																											
シカ	180	280	100																																											
サル	40	82	42																																											
小動物	350	365	15																																											
鳥類	360	388	28																																											
合計	1,850	2,575	725																																											
	当初予算額	決算見込額	12月補正額																																											
捕獲報償費	15,250千円	24,848千円	9,598千円																																											
イノシシ・シカ緊急捕獲事業費(国庫補助)	5,720千円	8,922千円	3,202千円																																											
計	20,970千円	33,770千円	12,800千円																																											

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	3,202	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金(10/10)	23
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		9,598		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成28年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	京都舞鶴港クルーズ推進事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 観光振興費
事業費	5,500 千円			予算書	63 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>平成29年度に京都舞鶴港への寄港が大幅に増加する「日本海周遊クルーズ」に向けて、京都府及び他港と連携して今年度中からPR活動をスタートさせることで乗船客の増加を図り、今後の客船寄港の定着ひいてはクルーズ港としてのブランド強化につなげる。(京都舞鶴港振興会への補助)</p>
事業の内容	<p>1. 京都舞鶴港・金沢港合同PR事業 京都舞鶴港での乗船客を増やすため、京都府、石川県、金沢市と共同で3大都市圏（東京、大阪、名古屋）における観光PRイベントを開催</p> <p>2. クルーズ乗船客おもてなし強化事業 京都舞鶴港に寄港するクルーズ客等に京都らしさを感じてもらい、京都舞鶴港への満足度や評価を高めるため、京都府と連携して和装体験を実施</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	2,750	地方創生拠点整備交付金(1/2)	19
府支出金	-		
地方債	-		
その他	-		
一般財源	2,750		

担当課	みなと振興・国際交流課	課長名	小森 実	内線番号	1250
-----	-------------	-----	------	------	------

事業名	企業誘致実現プロジェクト事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業費	55,100 千円			予算書	63 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的

本市の地域経済の発展と雇用拡大を図るため、工場適地等において市内雇用を伴った設備投資を行う事業者に対する助成事業。

当該事業者の増設計画において、本市への投下固定資産額及び増設に伴う市内雇用増加者数が確定する見込みとなったことにより、補助金額を補正するもの。

事業の内容

働く場の創出企業立地促進補助

	投下固定資産額	補正予算額		
		増設企業への立地補助	働く場の創出補助	計
ケンコーマヨネーズ(株)	8億2千万円	4,100万円 (5%・3億以上)	1,100万円	5,200万円
和幸産業(株)	1億4百万円	310万円 (3%・2億未満)	-	310万円
計		4,410万円	1,100万円	5,510万円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		55,100		

担当課 企業立地・雇用促進 課 課長名 有吉 央頭 内線番号 1212

平成28年度 主な事務事業調

No. 10

事業名	幹線道路整備事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	45,000 千円			予算書	67 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>国道や府道を補完する幹線市道の整備を進め、本市の地域経済の活性化及び交通の円滑化と安全性の向上を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象路線] 引土境谷線（伊佐津、境谷） 和泉通線（森本町）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	22,550	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	19
	府支出金	-		
	地方債	20,400	道路橋りょう債	29
	その他	-		
	一般財源	2,050		

担当課	土木	課	課長名	大草 修	内線番号	2350
-----	----	---	-----	------	------	------

平成28年度 主な事務事業調

No. 11

事業名	公営住宅建替事業				
費目	款	土木費	項	住宅費	目 住宅建設費
事業費	13,000 千円			予算書	73 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	老朽化した公営住宅の建替えに伴う道路整備工事の実施及び、多様化する居住ニーズに対応した居住環境を整備し、社会福祉の増進を図る。			
	<p>[全体事業]</p> <p>○対象団地：三宅団地</p> <p>○整備戸数：209戸</p> <p>※第1期建設工事63戸 平成25年6月完成</p> <p>※第2期建設工事75戸 平成28年7月完成</p> <p>[実施事業]</p> <p>・道路整備工事</p>			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	6,250	社会資本整備総合交付金(1/2)	19
	府支出金	-		
	地方債	6,700	住宅債	29
	その他	-		
一般財源	50			
財源内訳				
担当課	住宅・営繕課	課長名	千原明彦	内線番号 2370

平成28年度 主な事務事業調

No. 12

事業名	校舎等改修事業（中学校費）				
費目	款	教育費	項	中学校費	目 学校建設費
事業費	294,591 千円			予 算 書	81 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>次代を担う人材を育成する環境づくりの一環として、老朽化した校舎の改修を実施し、学校生活の充実に必要な教育環境の整備を図る。</p>
事業の内容	<p>城南中学校（北舎）大規模改造工事</p> <p>建設年度 昭和57年2月</p> <p>整備内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上防水シートの改修 ・外壁の補修 ・建物内部（教室・廊下等）の改修 ・トイレ改修

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	65,691	学校施設環境改善交付金(1/3)	19
	府支出金	-		
	地方債	226,400	中学校債	29
	その他	-		
	一般財源	2,500		

担当課	教育総務	課	課長名	小酒 由美子	内線 番号	2410
-----	------	---	-----	--------	----------	------

平成28年度 主な事務事業調

No.13

事業名	林業施設災害復旧事業					
費目	款	災害復旧費	項	農林水産施設 災害復旧費	目	平成28年林業 施設災害復旧費
事業費	17,000 千円			予 算 書	89 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	平成28年9月の台風16号により被災した林業施設（林道）について、早期に利用ができるよう復旧を推進する。				
	<p>○林業施設災害復旧事業費（国庫補助） 12,225千円 ・林道三浜空山線 L=25.0m(崩土除去,法面復旧等)</p> <p>○林業施設災害復旧事業費（市単費） 4,775千円 国の災害復旧事業の対象にならない幹線林道の崩土撤去等の復旧工事を実施 ・林道和江線他1線 N=16箇所(崩土除去等)</p>				
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	6,452	28年災害復旧費補助金(6.5/10)		23
	地方債	3,300	農林水産施設災害復旧債		29
	その他	-			
	一般財源	7,248			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240

平成28年度 主な事務事業調

No. 14

事業名	簡易水道施設整備事業					
費目	款	総務費	項	管理費	目	新設事業費
事業費	68,300 千円			予 算 書	17 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的

人口減少や水源問題などの経営基盤が脆弱な簡易水道を上水道に経営統合し、将来にわたり安心して安全な水道水の安定供給を行うため、舞鶴市簡易水道統合計画に基づき、統合に必要な施設整備の進捗を図る。

事業の内容

事業名	事業年度	対象地区
	事業の内容（補正予算分）	
東大浦簡易水道統合整備事業	平成22～29年度	大山、田井、成生、野原
	野原地区 配水池機械電気設備	
小原水道未普及地域解消事業	平成24～29年度	桑飼上、桑飼下
	送配水管 φ150～φ40×920m	

財源内訳

区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
国 支 出 金	25,200	簡易水道事業費補助金 (4/10)	13
府 支 出 金	-		
地 方 債	42,700	簡易水道施設債	15
そ の 他	400	簡易水道施設事業費分担金	11
一 般 財 源	-		

担当課 水道整備 課 課長名 小酒 学 内線番号 2270